



# 帯山小学校だより

No.7 R7.10.1 文責 校長 西方 浩一



## 祝 合唱部 九州合唱コンクール 金賞受賞

先月27日(土)に佐世保市で行われた九州合唱コンクールで、本校合唱部が金賞を受賞し、あわせて、全国大会への推薦もいただきました。

合唱部は、先月14日(日)・21日(日)と町内の敬老祝賀会に呼んでいただき歌声を披露しました。その折に参加者の方から「歌声が心に響いた。みなさんがナンバーワンです。」とエールを送っていただき、子どもたちも俄然やる気になっていました。

このようにお互いが「持ちつ持たれつ」のWinwinな関係が築けていることを大変うれしく思います。昨今の「自分さえよければ」という風潮がとても気になります。「他人の喜ぶ姿を見て、自らの幸せを感じる。」帯山の子どもたちにはそんな人間になってほしいと願っています。今後とも応援よろしく願いいたします。

## 子どもにとって安心・安全な「愛のある学校」に

2学期が始まって、教室を回っていると髪染めや脱色、ピアスやカラーコンタクトレンズ(カラコン)をして登校している子どもが複数人いました。本校では、あれはダメ、これはダメという校則より、子どもの安心・安全面を重視して「帯っ子のきまり」に示しています。また、生活上の様々な問題があれば子どもたちとの話し合いによって、合意形成し、解決していくことで「愛のある学校」の実現を目指しています。ただ、この安心・安全について配慮すべき事項すべてをきまりに載せているわけではありません。



みなさんは「おしゃれトラブル」という言葉をご存知でしょうか。化粧やヘアカラー、マニキュアなど身体に染料等をつけたり、ピアス、カラコンなどの装飾品等を身につけたりして、おしゃれをすることによって引き起こされるアレルギーや皮膚炎など様々なトラブルのことです。特に、子どもの皮膚構造は未発達で大人と違うため、外からの刺激に対して無防備であり、炎症やアレルギーを起こしやすいと医師や厚生労働省も述べています。そこで、子どもたちの成長を阻害する恐れがあるため、学校としては前述のいわゆる「おしゃれ」は認めていません。

このことについて、帯山中学校区の校長間でも話題になりました。どの学校も髪染めやピアスをして登校することは認めておらず、校則に明記している学校もありました。中学校では、髪は元に戻して、ピアス等は外して登校するように指導されています。健康面の害だけでなく、声をかけられやすい、「怖い」と感じる子どもがいるなど生徒指導面での配慮も必要であるという意見で一致しました。また、「中学校からは厳しく指導されるので、小学校のうちにおしゃれをしよう」という子どもたちの声もありますが、基本的に中学校で禁止されていることは小学校でも禁止です。

今年度もこれから「校則見直し」の取組を始めます。ご家庭のご理解・ご協力を仰ぎながら、子どもにとって安心・安全なきまりを設けて、指導していきます。